



お 知 ら せ



被災者専用こころの相談ダイヤルの開設について

大雨による災害により被災された方等の心の健康相談に対応するため、「被災者専用こころの相談ダイヤル」を心と体の健康センターに開設しましたので、お知らせします。

1 開設日

平成30年7月12日（木）

2 場 所

愛媛県心と体の健康センター内（松山市本町7-2）

3 対応時間

平日 午前9時～午後5時

4 電話番号

0800-200-2222

フリーアクセス（通話料無料）

5 相談内容等

避難されている住民の方だけでなく、支援者の方の相談にも対応します。また、必要に応じて、市町の精神保健担当部署やDPAT（災害派遣精神医療チーム）などの支援チームにおつなぎします。

（相談の内容）

- ・ 避難所生活における心配や不安に関する相談
- ・ 避難所における保健師等の訪問依頼
- ・ 支援者の方の心の相談 など

【問合せ先】

健康増進課 精神保健係（内）2403

今回の災害において

被災されている方々、支援されている方々へ

このたびの大雨により、みなさまが被災され心よりお見舞い申し上げます。
不安や心配などがある方は、相談ダイヤルまでご連絡ください。必要に応じて、市町の精神保健担当部署やDPA T（災害派遣精神医療チーム）などの支援チームにおつなぎします。

相談の内容

- ・避難生活における心配や不安に関する相談
- ・避難所における保健師等の訪問依頼
- ・支援者の方の心の相談 など

被災者専用こころの相談ダイヤル

電話番号 0800-200-2222

(通話料は無料です)

対応時間：平成30年7月12日(木)から

平日 9:00~17:00

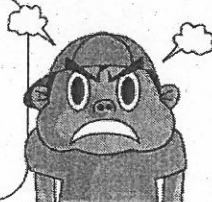
*つながりにくい場合は、お手数ですがおかけ直してください

どなたにも起こりうる正常な反応ですが、
不安な場合は遠慮せずご相談ください。

被災した初期に起こりうる心身の反応と症状

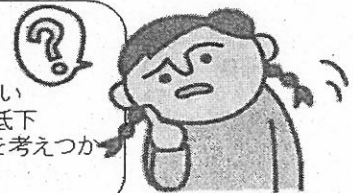
心理/感情面

- ・睡眠障害(不眠、悪夢)
- ・恐怖の揺り戻し、強い不安
- ・孤立感、意欲の減退
- ・イライラする、怒りっぽくなる
- ・気分が落ち込む
- ・自分を責める



思考面

- ・集中力低下
- ・無気力
- ・混乱して思い出せない
- ・判断力や決断力の低下
- ・選択肢や優先順位を考えつかない



身体面

- ・頭痛、筋肉痛、胸痛
- ・だるい、めまい、吐き気
- ・下痢、胃痛
- ・風邪をひきやすい
- ・動悸、震え、発汗
- ・持病の悪化



行動の変化

- ・神経が過敏
- ・ちょっとしたことでけんかになる
- ・ひきこもり
- ・食欲不振や過食
- ・飲酒や喫煙の増大
- ・子どもがえり



出典：鳥取県立精神保健福祉センター原田所長資料

電話開設場所：愛媛県心と体の健康センター内（松山市本町7-2）

医療救護活動

災害医療対策部（医療対策課）

【活動状況（7月11日現在）】

1 DMAT（災害派遣医療チーム）の活動

	DMAT指定病院	活動内容
愛媛県 (5チーム)	県立中央病院（濱見リーダー）	県庁でのDMATの派遣調整
	県立中央病院（馬越リーダー）	大洲市内で活動するDMATの調整・後方支援 八幡浜保健所「八幡浜保健医療調整本部」設置・運営を支援
	松山赤十字病院（上田リーダー）	
	愛媛大学医学部附属病院（佐藤リーダー）	県庁でのDMATの派遣調整
	市立宇和島病院（仙波リーダー）	宇和島市内で活動するDMATの調整・後方支援
徳島県 (1チーム)	徳島県立三好病院（三村リーダー）	県庁でのDMATの派遣調整
香川県 (3チーム)	四国こどもとおとなの医療センター（宮城リーダー）	宇和島市内で避難所巡回
	高松赤十字病院（関リーダー）	
	香川労災病院（北浦リーダー）	宇和島市内で活動するDMATの調整・後方支援
高知県 (3チーム)	高知大学病院（山内リーダー）	西予市立野村病院の支援ニーズ調査・支援物資の手配
	高知医療センター（野島リーダー）	大洲市内で避難所巡回
	近森病院（井原リーダー）	大洲市内で活動するDMATの調整・後方支援
厚生労働省DMAT事務局 (3チーム)	厚生労働省DMATロジスティックチーム（近藤リーダー）	県庁でのDMATの派遣調整・後方支援
	厚生労働省DMATロジスティックチーム（佐藤リーダー）	八幡浜保健医療調整本部での調整・後方支援
	厚生労働省DMATロジスティックチーム（松原リーダー）	宇和島市内で活動するDMATの調整・後方支援

被災地での医療ニーズについて、県内の救護班や保健師等の支援に目途がついたことから、他県からのDMATは、7月12日（木）までの活動で撤収予定。以後は、救護班や保健師等が引き続き支援を実施。

2 医療救護班の活動

	救護班	活動内容
愛媛県 (1チーム)	県医師会救護班（窪田リーダー）	大洲市内で避難所巡回

3 医療ボランティアの活動

	医療ボランティア団体	活動内容
全国 (2チーム)	国境なき医師団 (2名)	宇和島市内で避難所巡回
	NPO法人ジャパンハート国際緊急 応援事業 (3名)	

4 愛媛県ドクターヘリの活動

7月11日は、ドクターヘリで1件(1名)の搬送を行った。

5 八幡浜保健医療調整本部の設置

被災地での医療支援から保健医療活動支援への移行・連携を図るため、7月11日(水)に、八幡浜保健所内に「八幡浜保健医療調整本部」を設置した。

平成30年7月豪雨の被災者に係る県営住宅等の
一時入居許可（仮入居）の取扱いについて

30. 7. 11

被災者支援グループ
(建築住宅課)

- 1 本県の県営住宅においては、現在、修繕が終了し随時募集の応募がない空家26戸が提供可能であり、被災者から入居希望があった場合には、これまでの大規模災害と同様の次の条件で提供する。
 - (1) 入居手続き
行政財産の目的外使用許可（地方自治法第238条の4第7項）
（収入基準等の入居者資格要件を問わない。公募対象外）
 - (2) 家賃・敷金
免除（ただし、共益費は団地自治会の判断による。）
 - (3) 入居期間
原則6ヶ月（延長する必要があるほか、入居資格のある者は正式入居への切替可）
 - (4) 被災者の判断
家屋の倒壊、損傷等の場合、原則として市町村が発行する罹災証明書で確認（申請時点で罹災証明を提出できない者については、自己申告に基づく被災者として確認することも可能。ただし、後日、罹災証明書等の公的証明書を提出させる）
 - (5) 連帯保証人
不要（請書は徴しない）
 - (6) 一時使用許可終了時の取扱い
使用者に対しては、住宅を明け渡す際、可能な範囲で原状回復を要請する。
- 2 市町営住宅（16市町、271戸）においても、県と同様の条件での提供を予定している。
- 3 本日より、県のホームページにて情報提供する予定。

○ アクセシビリティエラーはありません。



愛媛県 Ehime Prefecture

文字サイズ 標準 縮小 拡大 色の変更 標準 白 黄 黒 Foreign Language

言語分類から探す 組織から探す 携帯サイト リンク集 サイトマップ

サイト内検索

検索

サイトの使い方

ホーム 暮らし・防災・環境 健康・医療・福祉 教育・文化・スポーツ 仕事・産業・観光 社会基盤 県政情報

ホーム > 暮らし・防災・環境 > 住宅 > 住宅情報 > 平成30年7月豪雨の被災者への公営住宅等の提供について

更新日:2018年7月11日

平成30年7月豪雨の被災者への公営住宅等の提供について



平成30年7月豪雨で被災された皆様のうち、県営住宅等へ入居を希望する被災者等に対して住宅を無償提供することとしましたのでお知らせします。

なお、職員住宅等についても同様に提供準備を進めておりますので、準備が整い次第、当ページにてお知らせします。

■窓口電話番号

県営住宅を希望する方:089-912-2759

※入居手続きについては、別添の連絡先での手続きが必要です。

■提供可能戸数:県営住宅26戸

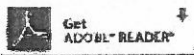
県内の各市町においても、県と同様に被災者へ提供可能な公営住宅が準備されている状況です。

7月11日現在16市町で271戸(市町別の内訳は別添ファイルをご確認ください。)

提供する県営住宅の所在地等の詳細につきましては、別添ファイルをご確認ください。

関連資料

- ◎ [被災者用提供可能公営住宅数一覧\(PDF:23KB\)](#)
- ◎ [被災者用提供可能な県営住宅リスト\(PDF:31KB\)](#)
- ◎ [被災者用県営住宅入居手続き先\(PDF:14KB\)](#)
- ◎ [市町営住宅等入居手続き等問合せ先\(PDF:21KB\)](#)



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先から無料ダウンロードしてください。

お問い合わせ

土木部建築住宅課
〒790-8570 松山市一番町4-4-2
電話番号:089-912-2759
ファックス番号:089-941-0326

[お問い合わせフォーム](#)